

保証書

この保証書は大切に保管してください。

万一、適切なご使用と保管方法にもかかわらず、不慮の故障があった場合はお買い上げ時のレシートを添付してお買い求めいただいた店舗にお持ちいただくか、カスタマーサポートにお問い合わせください。弊社規定に基づき保証が受けられます。本製品は日本国内仕様です。日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

製品名：電子レンジ 17L

製品型番：HYMW-17

保証期間：お買い上げ日より1年

フリガナ			
お名前			
〒 ご住所	TEL		
購入年月日	年	月	日
お買い上げ店名			

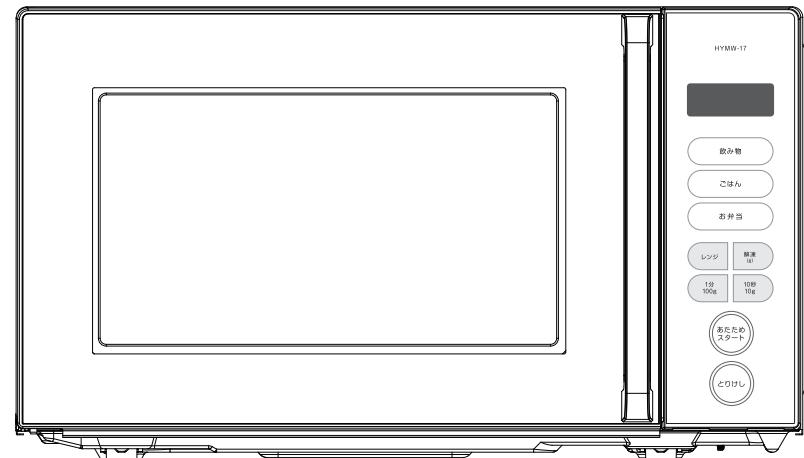
電子レンジ 17L

室内・家庭用 HYMW-17

取扱説明書

このたびは、お買上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき
正しくご使用ください。

お読みになったあとは大切に保管していただき、
取扱いが不明な場合や、不具合が生じたときにお役立てください。



FOR USE IN
JAPAN ONLY

WARRANTY VOID IF USED OUTSIDE JAPAN

日本国内専用

日本国外では使用できません。
保証や修理の対象外となります。

もくじ

安全上のご注意	P3~7
使用上のご注意	P8
加熱のしくみ	P8
各部の名称	P9
操作パネル	P10
使える容器・使えない容器	P11
ご使用前の準備	P12~14
設置/基本の操作/チャイルドロック	
ワンタッチあたため(30秒あたため)	P15
ワンタッチあたため(飲み物)	P16
ワンタッチあたため(ごはん)	P17
ワンタッチあたため(お弁当)	P18
手動メニュー(レンジ)	P19
手動メニュー(解凍)	P20
手動メニュー/レンジ加熱の目安	P21
手動メニュー/使いかたのポイント	P22
お手入れ	P23
うまく仕上がらないとき	P24
故障かな?と思ったら	P24
製品仕様	P25
保証とアフターサービス	P26・27
保証書	P28(裏表紙)

安全上のご注意(続き)

設置場所について



●アースを必ず取り付ける

故障したり漏電したりしたときに、感電のおそれがあります。
取り付け方法はP12を参照してください。

次のような場所で使用する場合は、法律でアース工事（D種接地工事）が義務付けられています。

●アース端子がないとき

●湿気の多い場所

土間・コンクリート床・貯蔵室など
飲食店の厨房など

●水気のある場所

洗い場など水を扱うところ
水滴が飛び散るところ
地下室など結露しやすいところ



●水気の多いところで使用する場合は、漏電遮断器を設置する

水気の多いところに設置する場合は、アースの他に漏電遮断器の設置が義務付けられています。（ご家庭の分電盤に設置されていることがあります。）詳しくは、お買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。



●アース線は、ガス管や水道管、電話線や避雷針のアース線には絶対に接続しない

爆発・火災の原因になります。



●水平で安定した場所で使用する

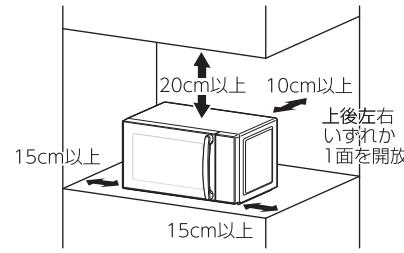
不安定な場所で使用すると、落下・転倒してけがや火災の原因になります。

●壁・家具・カーテンなどから図に示す距離を離す

壁・家具・カーテンの損傷・汚損、さらにせまい場所に設置すると、過熱・火災の原因になります。風通しが良く、水などのかからないところに設置してください。

※ 上後左右いずれか一面を開放してください。

※ 排気による壁の汚れ・変色・結露が気になる場合は、壁との距離をあけるか、壁にアルミホイルなどを貼って保護してください。



(消防法 基準適合 一般形)						
場所	上方	左方	右方	前方	後方	下方
隔離距離(cm)	20	15	15	開放	10	0



●肩より高い位置に設置しない

食材を取り出すときに不安定になり、けがややけどの原因になります。



●吸気口・排気口をふさがない

過熱して発火・故障のおそれがあります。

●蒸気や水のかかるところ、火気の近くで使用しない

感電・漏電の原因になります。

●本体の上は高温になるため、物を置いたり、近づけない

レンジ加熱時は



- 卵は必ず割りほぐしてから加熱する
- 殻や膜付きの食材は必ず切れ目を入れる
- びんや密封容器のふたは必ず外してから加熱する
破裂して、けがややけどの原因になります。
- 乳児のミルクやベビーフード、介護食などをあたためるときは、加熱後かき混ぜて温度を確認する
やけどのおそれがあります。



- 缶詰・びん詰・袋詰・レトルト食品・真空パック食品は加熱しない
破裂のおそれがあります。必ず別容器に移し替えてから加熱してください。
- ゆで卵、目玉焼きなどは加熱しない
爆発して大変危険です。



- 発火・発煙のおそれがある下記の食材はラップをする、または加熱しすぎないよう注意する
 - 少量の食材
 - 水分が少ない食材
 - 油のついた食材
 - 高温になりやすい食材
 - 繊維質の多い食材
 - 小さく切った食材

飲み物などの加熱時は



- 加熱しすぎないように注意する
- 加熱前・加熱後はスプーンなどでかき混ぜる
飲み物や油脂分の多い液体（生クリームなど）は、加熱後取り出すときに突然沸騰して飛び散ることがあり、やけどの原因になります。
加熱しすぎたときは、庫内で冷ましてから取り出してください。

調理中は



- 纖維質の多い食材・小さく切った食材・少量の食材は発火することがあるので、注意する
ラップをする、加熱しすぎないなど注意して調理してください。



- 調理中はそばを離れない
食材が発煙・発火があるので、注意してください。

安全上のご注意(続き)

加熱禁止

- レンジで金属容器・金串・アルミホイルは使用しない
放電・火花・過熱・やけどの原因になります。
- 鮮度保持剤（脱酸素剤）を入れたまま加熱しない
火災の原因になります。
- 庫内が空のままレンジ加熱しない
過熱して火災の原因になります。

加熱中・加熱後は

- 高温になっている部分に触らない
加熱中・加熱直後は、庫内・扉・排気口・丸皿などが熱くなっているため、やけどのおそれがあります。
食器を取り出すときは、ミトンや乾いたふきんなどを使用してください。

食材が発煙・発火した場合は

- 扉を開けない
食材が発火した場合は、とりけしボタンを押してすぐに調理を中止し、電源プラグを抜いて、炎が消えるまで扉を開けないでください。扉を開けると空気が流れ込み、炎が大きくなります。
また、扉に水をかけないでください。
ガラス窓が割れることがあります。

その他

- 屋外で使用しない
壁や家具、カーテンなど、燃えやすいものの近くで使用しない
- 罩・じゅうたん・テーブルクロスなど熱に弱いものの上で使用しない
火災の原因になります。

- スプレーをかけない
(殺虫剤、整髪料、潤滑油など)
- 引火性のもの (灯油・ガソリン・シンナーなど)、可燃性のもののそばで使わない
- 油煙の舞う場所や近くで使用しない
火災の原因になります。

- 子どもなど取り扱いに不慣れな人だけを使わせたり、幼児に触れさせたりしない
- 乗ったり寄りかかったりしない
感電・やけど・けがなどの原因になります。
- 扉に無理な力を加えない
変形して電波もれにより人体に被害を及ぼしたり、火災の原因になります。

- ラップを外すときは注意する
蒸気でやけどをするおそれがあります。
- むれたミトンやふきんは使用しない
熱が伝わりやすく、やけどのおそれがあります。

- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く
発煙・火災・感電のおそれがあります。
〔異常の例〕
 - ・異常な音やにおいがある
 - ・電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
 - ・電源コードを動かすと、通電したりしなかつたりする
 - ・運転中時々電源が切れる
 - ・触るとピリピリ電気を感じる⇒ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはカスタマーサポートへお問い合わせください。

- 本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない
火災・感電の原因になります。

その他

- 本体が転倒・落下した場合は、外部に損傷がなくても使用しない
- 扉が損傷したら使用しない
感電や電波もれによる人体への被害のおそれがあります。点検・修理は、お買い上げの販売店またはカスタマーサポートに依頼ください。
- 扉にののはさんだまま使用しない
誤動作して、電波もれにより人体に被害を及ぼしたり、過熱して火災の原因になります。
- 衣類の乾燥や、ふきん・テーブル拭きなどの加熱・乾燥・消毒・殺菌など、調理以外の用途に使用しない
火災や異常動作の原因になります。
- 業務など家庭用以外で使用しない
本製品は家庭用として設計されています。業務など家庭用以外で使用すると、火災などの原因になります。
- 丸皿に衝撃を加えない
破損してけがの原因になります。

- 本体の上にものを置かない
本体の下にものを置かない
火災の原因になります。
- 電源コードは本体の下を通さない
火災の原因になります。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持つて引き抜く
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
絶縁低下により、火災・感電の原因になります。
- 庫内は常にきれいにする
庫内や扉に付着した油や食品カスが残っていると発火するおそれがあります。
また、庫内が損傷すると、電波もれなど危険な状態になるおそれがあります。



!

注意

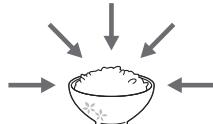
誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生する
おそれがある内容を示しています。

使用上のご注意

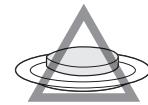
- ラジオやテレビに近づけないでください。
ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。
- 無線LAN機器から離してください。
無線LANの通信機能が低下する場合があります。
- 操作ボタンを押した後、何も操作をしないと、約1分後に操作が取り消されます。
- 扉を閉めた状態で何も操作をしないと、約5分後に電源が切れます。
- 本製品は、ボタンを操作するとお知らせ音が鳴ります。加熱終了も音でお知らせします。(音を消すこともできます。)
- 本製品は家庭用として設計されています。業務用など家庭用以外の用途に使用すると、短期間での破損・故障の原因になります。
- 加熱中は加熱むらを防ぐためにターンテーブル(丸皿)が回ります。回転方向は調理のたびに変わることがあります。

加熱の仕組み

庫内に電波が放射されると、食品に含まれる水分子に吸収され加熱されます。



水分のある食品は電波を吸収します。



水分が凍っていると電波が吸収されにくくなります。



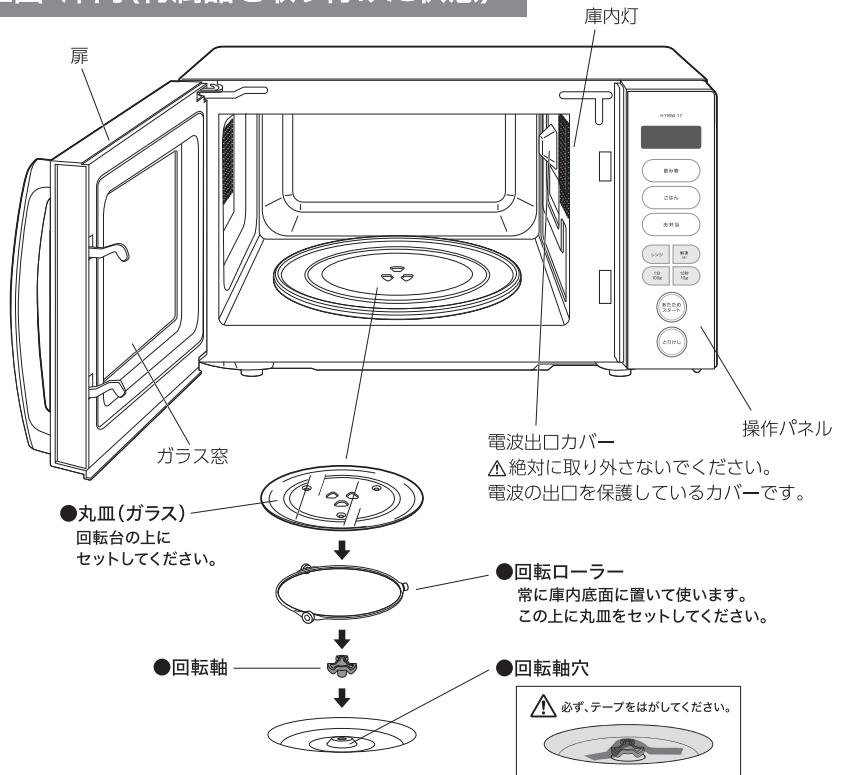
ガラス容器、陶器などは電波が透過し、吸収されません。



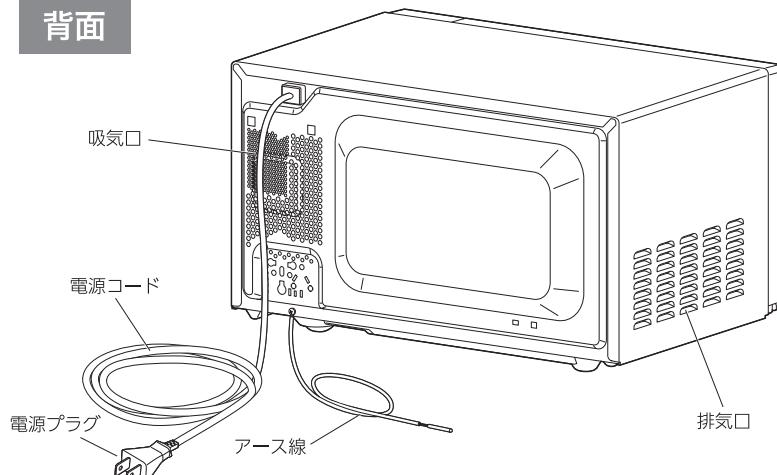
金属製の器は電波を反射します。(火花が出ることがあります。)

各部の名称

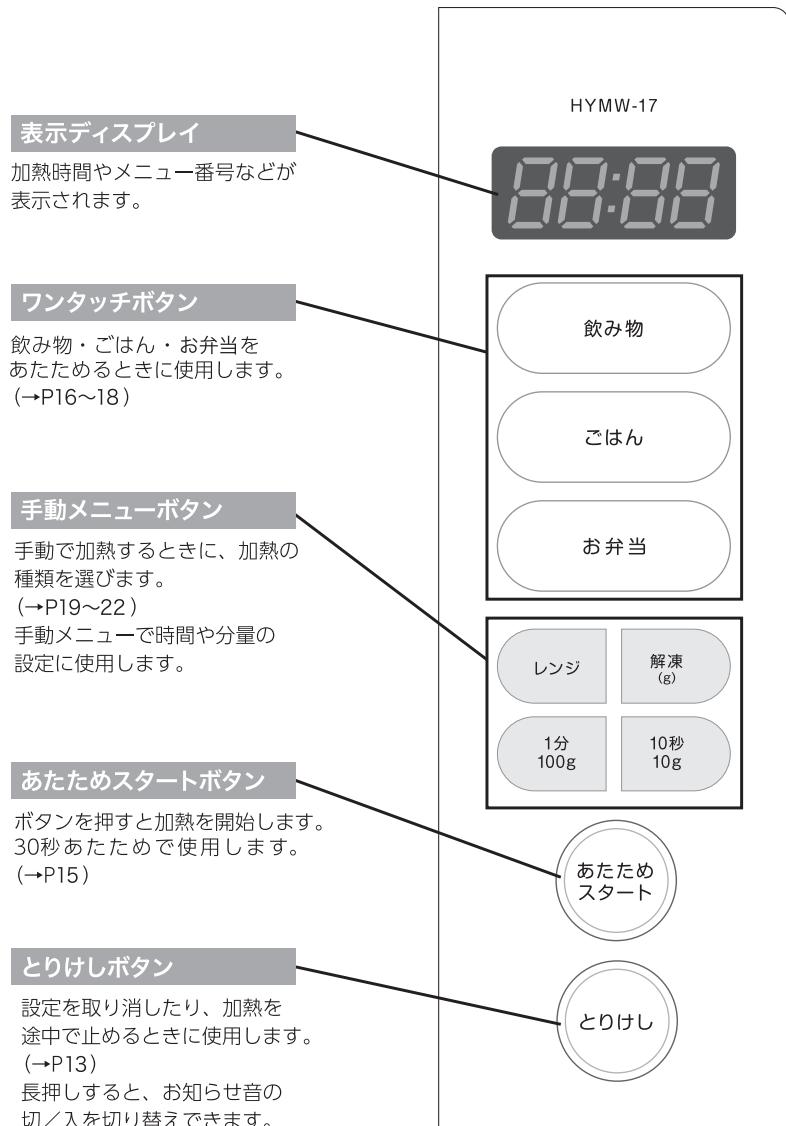
正面・庫内(付属品を取り付けた状態)



背面



操作パネル



使える容器・使えない容器

ガラス

耐熱性がある



- ただし、急熱・急冷すると割れことがあります。

耐熱性がない



- カットグラス・強化ガラスも使えません。

プラスチック

耐熱性がある(耐熱温度: 140°C以上)



- 「電子レンジ使用可能」の表示のあるものが使えます。
- ふたは、熱に弱いものがあるので、耐熱温度を確認してください。

耐熱性がない(耐熱温度: 140°C未満)



- 熱で変形するものも使えません。
(発泡スチロール・ポリスチレン・ポリエチレン・フェノール樹脂・メラミン樹脂・ユリア樹脂など)

陶磁器・漆器

陶器・磁器



- ただし、急熱・急冷すると割れことがあります。
- 金銀模様・絵柄・ひび模様のある器は、火花が出たり、傷んだりすることがあるので使えません。

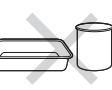
漆器



- 塗りがはげたり、ひび割れしたりすることがあります。

金属

アルミ・ほうろうなどの金属容器



- 金串、金網、金箔・銀箔のフィルムやテープ、針金の入ったものも使えません。

その他

紙・木・竹



- 加熱しすぎると燃えたりすることがあります。
- 釘や針金など金属を使用しているものは、放電・火花・発火の原因になります。

ラップ
(耐熱温度: 140°C以上)



- ただし、油分の多い料理は耐熱温度より高温になるので使えません。

アルミホイル



- 放電・火花・過熱・やけどの原因になります。

ご使用前の準備

■ 設置

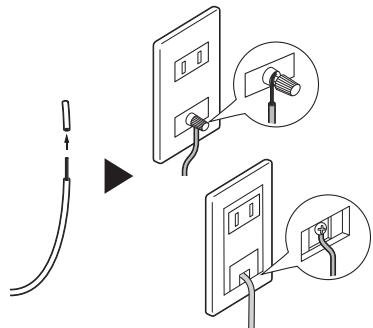
1. 設置する

P4「設置場所について」をご確認の上、設置する

2. アースに接続する

アース端子付きコンセントがある場合

- アース線先端の絶縁被覆を抜き取り、芯線部分をアース端子に差し込んで固定します。
- ふた付きの場合は開けてつないでください。

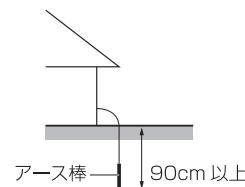


アース端子付きコンセントがない場合

- アース棒の設置が必要です。
- 販売店または電気工事店に相談してください。

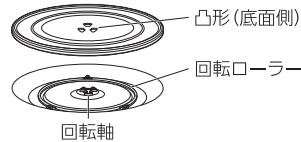


- ガス管や水道管、電話線や避雷針のアース線には絶対に接続しないでください。



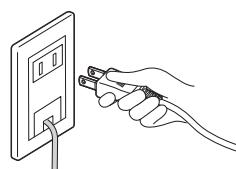
3. 丸皿をセットする

- 回転軸と丸皿の凸形を合わせ、回転ローラーの上に丸皿を載せます。



4. コンセントに差し込む

電源プラグをコンセントに差し込む



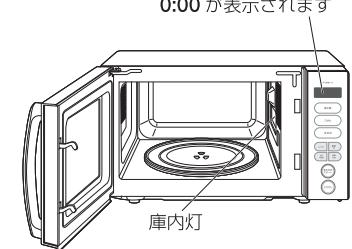
■ 基本の使いかた 梱包材・保護フィルムはすべて取り除いてご使用ください。

電源の入れ方

- 扉を開けると電源が入り、庫内灯が点灯します。

※扉を閉めた状態で何も操作をしないと、約1分後に操作が取り消されます。

※扉を閉めた状態で何も操作をしないと、約5分後に電源が切れます。



操作を取り消すには

- 操作中に を押すと、操作は取り消されて最初の状態に戻ります。

- 1分間何も操作をしなかった場合も、それまでの操作は取り消されます。

加熱を一時停止するには

- 加熱中に を押すと、加熱は一時停止します。 を押すと、加熱が再開します。

- 加熱の途中で扉を開けると、加熱は一時停止します。

※扉を開けたままになると、約1分で操作は取り消されます。その場合は、再度操作をやり直してください。

加熱を停止するには

- 一時停止中に を押すと、加熱は停止して最初の状態に戻ります。

お知らせ音の消し方・戻し方

- 表示部に0:00が表示されているときに、 を3秒以上長押しすると、お知らせ音がOFFになります。

長押しするたびに、お知らせ音のON／OFFが切り替わります。

※加熱終了時のお知らせ音（「ピッ♪」が4回）も消えます。

- お知らせ音のON／OFFが切り替わるたびに表示部に「ON／OFF」が表示されますが、3秒後に元に戻ります。

■チャイルドロック

子どものいたずらや事故を防ぐために、
チャイルドロックをかけることができます。

チャイルドロックのかけ方

 を押しながら、 を押します。

- ・チャイルドロックがかかると表示部に  が表示されます。

チャイルドロックの解除の仕方

再度  を押しながら  を押してください。

ワンタッチあたため(30秒あたため)

食品を入れて扉を閉める

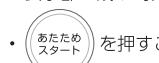
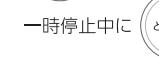
- ・扉を開けると電源が入り、庫内灯が点灯します。
- ・食品を耐熱性の容器に入れて、丸皿に置きます。
- ・食品は、できるだけ丸皿の中央に、均等に配置してください。
- ・扉を閉めた後、何も操作をしないと、約5分で電源が切れます。



を押す

- ・出力500W（電源周波数が60Hzの場合は、出力600W）で30秒間の加熱を開始します。

電源周波数はお住まいの地域によって異なります。
不明な場合は、お住まいの地域の電力会社にお問い合わせください。

- ・表示部に残り時間が表示されます。
- ・ を押すごとに30秒ずつ加熱時間が追加されます。
- ・最大5分まで加熱できます。
- ・加熱中に  を押すと、加熱は一時停止します。
- ・ を押すと、加熱を再開します。
- ・一時停止中に  を押すと、最初の状態に戻ります。



出来上がり

- ・加熱が終了すると表示部に「End」と表示され、「ピッ♪」と4回鳴って、お知らせします。
- ・庫内に取り忘れがあると、1分おきに「ピッ♪」と5回鳴って、お知らせします。（5分間）



注意

- 加熱中・加熱直後はガラス窓・庫内壁面・丸皿などが熱くなるのでやけどの注意してください。
- 加熱後は容器が熱くなるので、ミトンや乾いたふきんなどを使用して取り出してください。

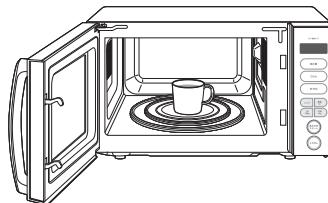
ワンタッチあたため(飲み物)

【加熱の目安分量(200ml)】

飲み物を入れて扉を閉める

- 扉を開けると電源が入り、庫内灯が点灯します。
- 飲み物を耐熱性の容器に入れて、丸皿に置きます。
- 丸皿の中央に、配置してください。
- 扉を閉めた後、何も操作をしないと、約5分で電源が切れます。

注意 ●飲み物は、加熱前と加熱後にスプーンなどでかき混ぜてください。



- 飲み物を1回押します。1と表示されます。



- 操作中にとりけしを押すと、最初の状態に戻ります。



あたためスタート を押す



- 出力500W（電源周波数が60Hzの場合は、出力600W）の加熱を開始します。

電源周波数はお住まいの地域によって異なります。
不明な場合は、お住まいの地域の電力会社にお問い合わせください。

- 加熱を開始し、残り時間が表示されます。

- 加熱中にとりけしを押すと、加熱は一時停止します。あたためスタートを押すと、加熱を再開します。

一時停止中にとりけしを押すと、最初の状態に戻ります。

出来上がり

- 加熱が終了すると表示部に「End」と表示され、「ピッ♪」と4回鳴って、お知らせします。
- 庫内に取り忘れがあると、1分おきに「ピッ♪」と5回鳴って、お知らせします。(5分間)

注意 ●加熱中・加熱直後はガラス窓・庫内壁面・丸皿などが熱くなるのでやけどの注意してください。
●加熱後は容器が熱くなるので、ミトンや乾いたふきんなどを使用して取り出してください。

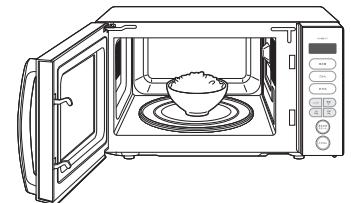
ワンタッチあたため(ごはん)

【加熱の目安分量(180ml)】

ごはんを入れて扉を閉める

- 扉を開けると電源が入り、庫内灯が点灯します。
- ごはんを耐熱性の容器に入れて、丸皿に置きます。
- 丸皿の中央に、配置してください。
- 扉を閉めた後、何も操作をしないと、約5分で電源が切れます。

お願い ごはんをあたためるときは、ラップをせず、かための場合には水をふりかけてください。



- ごはんを1回押します。2と表示されます。



- 操作中にとりけしを押すと、最初の状態に戻ります。



あたためスタート を押す



- 出力500W（電源周波数が60Hzの場合は、出力600W）の加熱を開始します。

電源周波数はお住まいの地域によって異なります。
不明な場合は、お住まいの地域の電力会社にお問い合わせください。

- 加熱を開始し、残り時間が表示されます。

- 加熱中にとりけしを押すと、加熱は一時停止します。あたためスタートを押すと、加熱を再開します。

一時停止中にとりけしを押すと、最初の状態に戻ります。

出来上がり

- 加熱が終了すると表示部に「End」と表示され、「ピッ♪」と4回鳴って、お知らせします。
- 庫内に取り忘れがあると、1分おきに「ピッ♪」と5回鳴って、お知らせします。(5分間)

注意 ●加熱中・加熱直後はガラス窓・庫内壁面・丸皿などが熱くなるのでやけどの注意してください。
●加熱後は容器が熱くなるので、ミトンや乾いたふきんなどを使用して取り出してください。

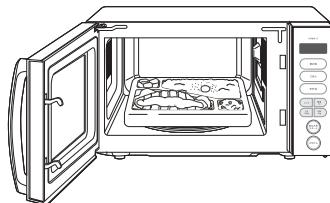
ワンタッチあたため(お弁当)

【加熱の目安分量(500g)】

お弁当を入れて扉を閉める

- 扉を開けると電源が入り、庫内灯が点灯します。
- お弁当を耐熱性の容器に入れて、丸皿に置きます。
- 丸皿の中央に、配置してください。
- 扉を閉めた後、何も操作をしないと、約5分で電源が切れます。

- お願い**
- お弁当を電子レンジで温める時は、容器の素材を確認してください。耐熱性のない容器の場合は他の容器に移し替えてから温めてください。(→P11)
 - 醤油入れやアルミカップの容器は取り除いてご使用下さい。
 - スーパー やコンビニなどのお弁当は表記に従って手動にて温めてください。



- お弁当 を1回押します。3と表示されます。



- 操作中に とりけし を押すと、最初の状態に戻ります。



あたため
スタート
を押す

- 出力500W (電源周波数が60Hzの場合は、出力600W) の加熱を開始します。

電源周波数はお住まいの地域によって異なります。
不明な場合は、お住まいの地域の電力会社にお問い合わせください。

- 加熱を開始し、残り時間が表示されます。

- 加熱中に とりけし を押すと、加熱は一時停止します。あたため
スタート を押すと、加熱を再開します。

一時停止中に とりけし を押すと、最初の状態に戻ります。

出来上がり

- 加熱が終了すると表示部に「End」と表示され、「ピッ♪」と4回鳴って、お知らせします。
- 庫内に取り忘れがあると、1分おきに「ピッ♪」と5回鳴って、お知らせします。(5分間)



- 注意**
- 加熱中・加熱直後はガラス窓・庫内壁面・丸皿などが熱くなるのでやけに注意してください。
 - 加熱後は容器が熱くなるので、ミトンや乾いたふきんなどを使用して取り出してください。

手動メニュー(レンジ)

手動で出力と時間を設定して加熱します。

食品を入れて扉を閉める

- 扉を開けると電源が入り、庫内灯が点灯します。
- 食品を耐熱性の容器に入れて、丸皿に置きます。
- 食品は、できるだけ丸皿の中央に、均等に配置してください。
- 扉を閉めた後、何も操作をしないと、約5分で電源が切れます。

※量が多いときは、少量ずつに分けて加熱してください。

※ごはんやカレーなどは、平たく均一に1人前ずつ冷凍しておくと、上手にあためることができます。

※ラップの使いかたについては、P21、22をご覧ください。

- レンジ を押すたびに、出力が切り替わります。

50Hz の電源周波数で使用している場合

500W → 200W (解凍)
↑



60Hz の電源周波数で使用している場合

600W → 500W → 200W (解凍)
↑



電源周波数はお住まいの地域によって異なります。

不明な場合は、お住まいの地域の電力会社にお問い合わせください。

- ※操作中に とりけし を押すと、最初の状態に戻ります。

- ※1分間何も操作をしなかった場合も、操作は取り消されます。

↓
1分
100g 10秒
10g 時間を設定する

- 最大15分まで設定できます。(200Wは最大30分まで)



- 加熱を開始し、残り時間が表示されます。

- 加熱中に とりけし を押すと、加熱は一時停止します。あたため
スタート を押すと、加熱を再開します。



出来上がり

- 加熱が終了すると表示部に「End」と表示され、「ピッ♪」と4回鳴って、お知らせします。
- 庫内に取り忘れがあると、1分おきに「ピッ♪」と5回鳴って、お知らせします。(5分間)



- 注意**
- 加熱中・加熱直後はガラス窓・庫内壁面・丸皿などが熱くなるのでやけに注意してください。
 - 加熱後は容器が熱くなるので、ミトンや乾いたふきんなどを使用して取り出してください。

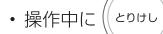
手動メニュー(解凍)

食品を入れて扉を閉める

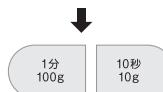
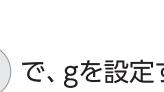
- 扉を開けると電源が入り、庫内灯が点灯します。
- 食品を耐熱性の容器に入れて、丸皿に置きます。
- 丸皿の中央に、配置してください。
- 扉を閉めた後、何も操作をしないと、約5分で電源が切れます。

 を押す

- DEFが表示されます。

 を押すと、最初の状態に戻ります。

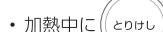
※1分間何も操作をしなかった場合も、操作は取り消されます。

 ↓  で、gを設定する

- 100g～500gまで設定できます。

 を押す

- 加熱を開始し、残り時間が表示されます。

 を押すと、加熱は一時停止します。  を押すと、加熱を再開します。

一時停止中に  を押すと、最初の状態に戻ります。

出来上がり

- 加熱が終了すると表示部に「End」と表示され、「ピッ♪」と4回鳴って、お知らせします。
- 庫内に取り忘れがあると、1分おきに「ピッ♪」と5回鳴って、お知らせします。(5分間)

⚠ 注意

- 加熱中・加熱直後はガラス窓・庫内壁面・丸皿などが熱くなるのでやけどの注意してください。
- 加熱後は容器が熱くなるので、ミトンや乾いたふきんなどを使用して取り出してください。

def

500

4:59

手動メニュー・レンジ加熱の目安

500Wで加熱する場合の目安です。

食品・食材	分量	ラップ	加熱時間	メモ
ハンバーグ	1個 (80g)	—	約1分30秒	
ハンバーグ (冷凍)	1個 (80g)	する	約3分	加熱後、2～3分ラップをしたまま蒸らす
焼きとり	6本 (150g)	—	約1分20秒	照りを出すため、先にたれを塗る
てんぷら・フライ	1人前(150g)	—	約1分	キッチンペーパーでてんぷら敷き紙の上に、重ならないように並べる



注意

- イカは、はじけることがあるので加熱時間は控えめにしてください。

フライ (冷凍)	4個 (100g)	—	約1分30秒	皿に並べる
焼きそば・スパゲティ	1人前(200g)	—	約2分	加熱後かき混ぜる ぱさついているときはサラダ油かバターを少し混ぜる
ピラフ (冷凍)	1人前(250g)	する	約4分30秒	あらかじめ、ほぐしておく
ごはん (冷凍)	1杯 (150g)	する	約3分	
焼きおにぎり (冷凍)	1個 (80g)	する	約1分40秒	
おにぎり	1個 (80g)	—	約1分	
まんじゅう	1個 (65g)	—	約20秒	あんが熱くなるので、控えめに加熱する
肉まん・あんまん	1個 (110g)	する	約40秒 (冷凍品は約1分～1分30秒)	底の紙を取って、さっと水にくぐらせ、1個ずつつむりとラップに包む



注意

- あんまんは、先にあんが熱くなり、3分以上(冷凍品は4分以上)加熱すると発煙・発火のおそれがあります。

しゅうまい (冷凍)	1袋 (230g)	する	約4分30秒	両面に水をふりかける
みそ汁	1杯 (150g)	する	約1分	加熱前と加熱後にかき混ぜる
煮もの	1人前(200g)	する	約2分	
カレー・シチュー	1人前(200g)	する	約2分	加熱後かき混ぜる
丂もの	1人前(350g)	する	約2分30秒	
牛乳 (冷蔵)	1杯 (200mL)	—	約2分	加熱前と加熱後にかき混ぜる
酒 (常温)	1本 (180mL)	—	約1分	加熱前と加熱後にかき混ぜる
茶わん蒸しのあたため	1個	—	約1分～1分30秒	様子を見ながら加熱する
ロールパンのあたため	2個 (80g)	—	約20秒	時間がたつとかくなるので、食べる直前に加熱する
今川焼き (冷凍)	1個 (90g)	する	約1分30秒	
ミックスベジタブル (冷凍)	100g	する	約2分30秒	



注意

- 小さく切ったにんじんなどを少量だけ加熱すると火花が出ることがあります。100gより少ないときは、大きめの容器に野菜が浸るくらいの水を入れ、ラップをして加熱してください。(にんじん50g+水50mLで約2分)

里いも (冷凍)	300g	—	約10分	
----------	------	---	------	--

手動メニュー・使い方のポイント

解凍のコツ

- ラップをしたまま耐熱性の容器に入れてください。または、ラップを外し、発泡スチロールのトレーに載せたまま庫内中央に置いてください。
 - 食品は2cm以内に厚さをそろえてください。
 - 解凍しかかっている食品は仕上がりにむらが出て、一部が煮えてしまうことがあります。解凍する直前まで冷凍庫から出さないでください。
 - 形状、肉質、冷凍状態などによっては、部分的に煮えたり変色したりする場合があります。
- ※少量(100g未満)の食品・食材は、煮えや変色のおそれがあるので、解凍はできません。

注意 ●発泡スチロールのトレーは熱で溶けることがあるので、加熱のしづぎに注意してください。(→P11)

ゆで野菜(葉野菜・根菜)

- 食材は3cm以内に厚さをそろえてください。
 - 食品は耐熱性の容器にできるだけ重ならないように並べ、ラップをして、庫内中央に置いてください。
- ※油分を含む食材を加熱するときは、ラップの耐熱温度を超えるおそれがあるので注意してください。

注意 ●少量の野菜を加熱すると、火花が出たり、焦げたりすることがあります。100gより少ないとときは、手動メニューの「レンジ加熱の目安」にしたがってください。(→P21)

レンジ500Wで加熱する場合の目安です。

食材	分量	ラップ	加熱時間	メモ
じゃがいも／さつまいも	150g	する	約3分	丸ごと加熱するときは、なるべく庫内中央に置く
にんじん	200g	する	約6分	用途に合わせて切り、容器に入れて浸るくらいの水を加え、ふたかラップをする
だいこん	200g	する	約5分	大きさをそろえる
キャベツ・白菜	200g	する	約2分30秒	太い芯はあらかじめそいでおく
ほうれん草	200g	する	約2分	葉と茎を交互に重ねてラップに包む
ブロッコリー	200g	する	約2分30秒	小房に分け、あらかじめ食塩水につけておく
グリーンアスパラガス	200g	する	約2分30秒	根元のかたい皮を取る

ラップの使い方

- ラップは容器をゆったりとおおい、食品・食材に沿わせます。余裕がないと破れることができます。
- 油分の多い食品を加熱するときは、ラップの耐熱温度を超えることがありますので注意してください。

ラップをするもの

- 煮もの、蒸しもの、汁もの、調理済み冷凍食品全般
- しつとり仕上げたい場合
- とろみのあるスープなど、はじけるおそれのあるもの

ラップをしないもの

- ごはんもの(冷凍ごはんは除く)、揚げもの、焼きもの、炒めものなどで、水分を飛ばし気味にしたい場合

警告 ●繊維質の多い食材は、発煙・発火することがあります。ラップをする、加熱しすぎないなど、注意して調理してください。

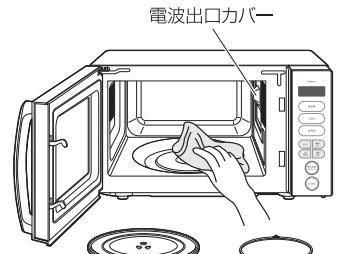
注意 ●加熱時間は目安であり、分量や調理状態により異なります。必要以上に加熱すると、発煙・発火の原因になるので注意してください。

お手入れ

本体・庫内

よく絞ったふきんで拭く

- 汚れが取れにくいときは、薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭いた後、かたく絞った布などで洗剤分を拭き取ってください。
- 電波出口カバーは絶対に取り外さないでください。



注意

- 電波出口カバーに汚れが付いたまま使用しないでください。電波出口カバーに食品かすが付いたまま使用すると焦げたり、燃えたりすることがあります。ぬれ布巾で素早く拭き取ってください。(強くこすらないでください。)

丸皿

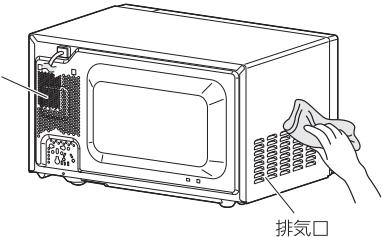
- 薄めた台所用中性洗剤で洗い、水で流す
・洗った後、よく乾かしてください。



吸気口・排気口

ほこりを拭き取る

- ほこりが吸気口・排気口にたまると換気できずになり故障の原因になりますので拭き取ってください。



注意

- お手入れは、必ず電源プラグを抜き、本体が冷めてから行ってください。
- 庫内は汚れがついたままにしないでください。火災の原因になります。
- 使用後は早めにお手入れしてください。
- みがき粉、たわし、シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。

うまく仕上がらない時

状 態	処 置
食品があたたまらない	<ul style="list-style-type: none"> ■水滴に熱が吸収されると食材が十分に温まりません。水滴がついている場合は拭き取って使用してください。 ■冷凍品は熱が通りにくいので、様子を見ながら時間を追加してください。
解凍するとむらが出て、一部が煮えてしまう	<ul style="list-style-type: none"> ■食材の凍った部分と解凍された部分では熱の通り方が違います。食材は、解凍する直前まで冷凍庫から出さないでください。 (→P22「解凍のコツ」参照)
解凍ができない	<ul style="list-style-type: none"> ■100g～500gの範囲で正しいgを設定してください。 (→P20)

故障かな?と思ったら

症 状	考えられる原因・処置方法
扉を開けても、電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ■電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでいますか? ■電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか? ■停電ではありませんか?
加熱中に電源が切れる(ブレーカーが切れる)	<ul style="list-style-type: none"> ■他の電気製品のスイッチを切る、別のブレーカーの回路に接続するなどして、回路の容量を超えないようにしてください。
動作しない	<ul style="list-style-type: none"> ■扉はしっかりと閉まっていますか?
火花が出る	<ul style="list-style-type: none"> ■金属などの容器は使用しないでください。 (→P11) ■庫内をお手入れしてください。 (→P23)
丸皿が回転しない	<ul style="list-style-type: none"> ■回転ローラー・丸皿を正しくセットしてください。 (→P12)
お知らせ音が鳴らない	<ul style="list-style-type: none"> ■お知らせ音をONにしてください。 (→P13)

下記の症状は故障ではありません。そのまま使用してください。

■使用中に「ブーン」または「カチッ」という音がする

■丸皿の回転方向が変わる

製品仕様

品 名	電子レンジ 17L	
品 番	HYMW-17	
電 源	AC100V	
定 格 周 波 数	50Hz	60Hz
定 格 高 周 波 出 力	500W解凍 (200W相当)	600W、500W相当 解凍(200W相当)
消 費 電 力	850W	1150W
発 振 周 波 数	2450MHz	
タ イ マ 一	10秒～15分	
外 形 尺 法	幅455×奥行312×高さ262mm (ハンドル部を含む奥行353mm)	
加 热 室 の 有 効 尺 法	幅315×奥行294×高さ180mm	
庫 内 総 容 量 ※1	約17L	
タ ー ン テ ー ブ ル 径	245mm	
重 量	約11.4kg	
コ ー ド の 長 さ	約1.4m	
区 分 名 ※2	A	

電子レンジ機能の年間消費電力量 : 60.1kWh/年

年間待機時消費電力量 : 0.0kWh/年

年間消費電力量 : 60.1kWh/年

※年間消費電力量は、省エネ法特定機器「電子レンジ」測定法により測定した数値です。実際に使用する年間消費電力量は、周囲環境・使用回数・使用時間・食材の量によって左右されます。コンセントに電源プラグを接続した状態で、表示部が消灯しているとき(待機時)の消費電力は0Wです。

※1 庫内総容量とは、JISの判定基準に基づき算出された容量です。

※2 区分名は、家庭用品品質表示法および省エネ法に基づき、機能・加熱方式・

庫内容量の違いで分かれています。

●製品の外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがあります、
ご了承ください。

●この製品は日本国内用に設計されていますので、日本国外では
使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.

保証とアフターサービス

保証書(裏表紙)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りいただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。
【保証期間 お買い上げ日から本体1年間】

修理を依頼されるとき

24ページの表に従ってご確認してください。それでも異常がある場合は、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買上の販売店またはカスタマーサポートへご連絡下さい。食品の補償等製品修理以外の責任はご容赦ください。

保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。弊社ではこの電子レンジの補修用性能部品を製造打切後8年保有しております。(注:補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)この期間はやむ得ない状況によって変わる事もあります。

お取扱い・修理・ご相談・アフターサービスについて

お買上の販売店またはカスタマーサポートまでお問合せ下さい。

【企画販売元】

ハート電機サービス株式会社
<https://heartdenki.co.jp>



【お問い合わせ窓口】 カスタマーサポート

TEL:0120-810-552(ハートここに)
(受付時間:9:00-17:00 土日祝を除く)

※上記のご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

カスタマーサポートにおける個人情報のお取扱いについて

カスタマーサポートでお受けしたお客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り第三者への開示は行いません。

(業務委託の場合および法令に基づき、必要とされる場合を除く。)
カスタマーサポートでお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。

なお、この目的のためにハート電機サービス株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することができます。

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては弊社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

定期的な安全点検について

長年ご使用の製品の点検を!

定期的に「安全上のご注意」を確認してお使い下さい。
誤った使い方や長年のご使用による熱・湿気・ほこりなどの影響により、部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。
電源プラグやコンセントにたまっているほこりは取り除いてください。



長年ご使用の『電子レンジ』の点検を!

このような症状はありませんか?

下記のような症状のときは、ご使用を中止し、事故防止のため電源プラグを抜いて、必ず販売店またはカスタマーサポートへご相談下さい。

- ボタンを押しても、加熱しないときがある
- 電源プラグ、電源コードが異常に熱くなったり、変色したり、こげ臭いにおいがする
- 電源コードに破れがある
- 扉のガタつきや変形がある
- 触るとビリビリ電気を感じる
- その他の異常や故障がある